

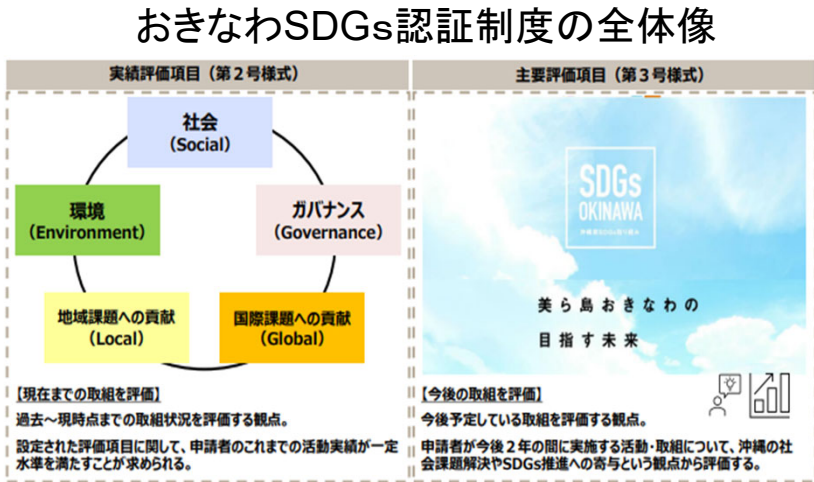
地方創生推進タイプ (先駆型・横展開型・Society5.0型)

事業概要【「沖縄県SDGs未来都市モデル事業」～地域課題解決型イノベーション創出を目指す「沖縄県SDGsステークホルダープラットフォーム（仮称）」の取組を通じた沖縄モデル形成～】

推進当初

申請者	沖縄県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	179,332千円（46,000千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	・地域に点在する様々な資源やポテンシャルを有機的に繋げることで、地域課題を解決する仕組み（プラットフォーム）を形成し、新たなビジネスやイノベーションの創出を図る。 ・「脱炭素」や「SDGs」等に対応し、経済・社会・環境の統合的な課題解決を目指す企業・団体との連携促進を図り、沖縄の個性を活かした活力ある持続可能な社会を構築する。		
事業概要・ 主な経費	①おきなわSDGsプラットフォームによるニーズ・シーズのマッチング推進、スタートアップ等支援とのリレーション体制の自走化に向けた検証 ②地域課題の解決及びSDGs/ESG投資を促進する認証制度の創設・運営の拡充 (①②の合計) ・有識者会議費 960千円、費用弁償 1,984千円、 ・プラットフォーム運営（委託費） 28,056千円 ③事業成果を県内外に発信するフォーラムの開催 ・全国フォーラム開催経費（委託費） 15,000千円		
KPI	①SDGsに取り組む県内企業等の登録・認証件数 (+ 6 0 0 件) ②おきなわSDGsプラットフォームにて創設されるプロジェクト数 (+ 9 件)	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/kikaku/chosei/jinnkouzoukakeikaku.html

※経費内訳はR6年度事業費



事業概要【働きやすい環境づくり推進事業】

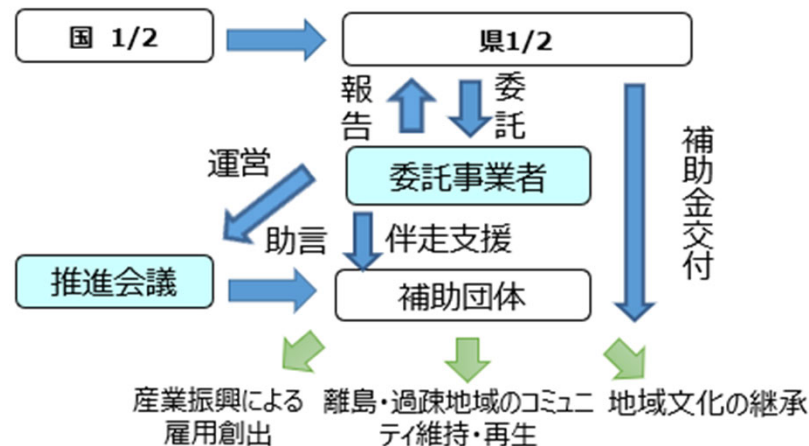
推進当初

申請者	沖縄県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	18,728千円 (6,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的（効果）	・労働者の仕事と生活の調和に配慮した働きやすい職場環境を整備することにより、労働者福祉の向上を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○生産性向上とワーク・ライフ・バランス推進の両立や法改正対応といった多くの企業にとって課題となっている事項をテーマにしたセミナー等の実施（講師謝礼金、会場使用料、旅費、人件費等）2,887千円 ○社労士等の専門家を企業に派遣して、企業の課題や問題を整理し、取組について支援・助言する経費（専門家謝礼金、旅費、人件費等）1,707千円 ○企業向けワーク・ライフ・バランス指南書を作成し、県内企業へ配布（委託費、通信運搬費、人件費等）1,406千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①ワーク・ライフ・バランス企業認証数（+27社） ②県内企業における男性の育児休業取得率（+9%） ③県内企業における付加価値労働生産性（+228.17円）	関連URL	https://wlb.okinawa/

事業概要【離島・過疎コミュニティ・ビジネス支援事業】

推進当初

申請者	沖縄県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	69,500千円 (21,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	離島や過疎地域における住民サービスの維持や産業の振興による雇用創出など持続的な地域コミュニティの維持・再生のため、地域住民の創意工夫によるコミュニティビジネスの構築を支援する。		
事業概要・ 主な経費	○委託事業では、補助事業者に対する経営相談や事業計画・収支計画策定等の伴走支援のほか、補助団体の採択や助言を行うための推進会議を実施する。 ○補助事業では、コミュニティビジネスの構築に必要な経費を補助する。補助団体は、地域コミュニティの中心である区や自治会などの地縁組織を想定しており、1団体あたり150万円を上限としている。 ※経費内訳はR6年度事業費 ※令和6年度予算 事業費：21,000千円（国費1/2 旅費のみ県費） 旅 費： 500千円 委 託：13,000千円 補 助： 7,500千円（継続5団体）		
KPI	①コミュニティビジネスによって生まれた雇用者数（+16） ②サービスの利用者数が増加した団体数（+16） ③コミュニティビジネスを構築した件数（+8） ④横展開を図るためのシンポジウムの入場者数（+150）	関連URL	沖縄県地域・離島課HP https://www.pref.okinawa.jp/site/kikaku/chiikirito/index.html



事業概要【デジタルリテラシー強化・ワーケーション活用型IT活性化事業】

推進当初

申請者	沖縄県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	103,992千円 (34,832千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	・ビジネスパーソンのデジタルリテラシーの向上を図り、デジタル社会への適応や県内産業におけるDX推進に向けた素地を築く。 ・ワーケーションを活用して県外IT人材と県内企業との交流を促進することにより、新たなビジネスの創出や地域課題の解決等に繋げる。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○幅広い業種の従業員等を対象に、デジタル技術の具体的な活用方法やデータ利活用に関する基礎的な知識習得のためのセミナー等を開催 ・セミナー講座開催 (委託料) 30,000千円 ○県外IT企業と県内各産業、学生との交流を促進するため、セミナー・ワークセッション等に取り組む事業者への支援するための経費 ・交流を促進する取組への支援 (補助金) 4,800千円 The diagram illustrates the support structure. At the top, 'Okinawa Prefecture' (沖縄県) is connected by an arrow labeled 'Commission' (委託) to the 'Operational Office' (運営事務局). Below this, a box titled 'Supporting basic digital literacy acquisition' (基礎的なデジタルリテラシー習得をサポート) contains two main areas: 'Digital Technology' (デジタル技術) and 'Local Industries' (県内産業). The 'Digital Technology' area lists 'RPA utilization' (RPAの活用), 'AI, IoT utilization' (AI, IoTの活用), 'Low-code/No-code' (ローコード・ノーコード), and 'Excel-based data analysis' (エクセルを使ったデータ分析). The 'Local Industries' area lists 'Wholesale/Retail' (卸・小売業), 'Accommodation/Food' (宿泊・飲食業), 'Agriculture/Fishing/Aquaculture' (農林水産業), 'Food Manufacturing' (食品製造業), and 'Construction' (土木建築業等). A large 'X' is placed between these two areas. Below this box, a dashed line separates it from another section. This section, titled 'County Support' (県補助), shows an arrow from 'County' (県) to a box for 'Work session support for cross-prefecture IT companies' (ワークセッションで coworking space を利用する県外IT企業等を対象に、下記イベントを開催). The events listed are: ① Exchange and study sessions between cross-prefecture and local IT companies, and ② Exchange with local students and start-up companies, etc. The note specifies that these include exchange, work sessions, and seminars.		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①デジタルリテラシー関連講座の受講者数 (+750人) ②自社のDXやデジタル化の取組に「有効」と答えたアンケート結果割合 (+70%) ③ワークセッション等に参加した人数 (+600人) ④県外企業が本県に立地した件数 (+4件)		
	関連URL	https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kikaku/chosei/r5chihouseisuisinkaigi01.html	

事業概要【経済金融活性化特別地区制度を活用した「スマートシティ名護モデル推進事業」】

推進当初

申請者	沖縄県名護市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	162,303千円 (65,863千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	地域中核都市としての名護市のあるべき姿、「スマートシティ名護モデル」の実現に取り組み、地方都市の抱える地域課題や社会課題の解決を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○スマートシティ名護モデルの官民連携による推進協議会の運営 ・一般社団法人名護スマートシティ推進協議会運営経費 17,400千円 ○スマートシティコンポーネント（取組）の先行実証 ・スマートサイネージ設置費用 14,560千円 ・キャッシュレス導入促進経費 6,000千円 ・スマートライティング設置費用 17,903千円 ○スマートシティフラッグシップイベント「TSUNAGUCITY」の開催 フラッグシップイベント開催経費 10,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①コンソーシアム会員数（+130社） ②サイネージ利用者数（+72,500人） ③キャッシュレス導入件数（+600件） ④フラッグシップイベント来場者数（+6,000人）	関連URL	○https://www.city.nago.okinawa.jp/articles/2023033100019/ ○https://www.city.nago.okinawa.jp/articles/2023100400073/ ○https://smart-nago.or.jp/



申請者	沖縄県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	142,838千円（45,452千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・オンライン学習塾の環境構築を支援し、離島・過疎地域における学力の向上ができる教育環境の整備を図る。 ・高齢者等の見まもり体制構築を支援し、誰もが安心して暮らせる環境の整備を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○移住定住促進プロモーション等 ・2地域居住者等の誘致を図るための情報発信、モニターツアーの開催等（委託料）20,000千円 ○オンライン学習塾の環境構築支援 ・オンライン学習塾に取り組む事業者に対する支援（補助金）7,952千円 ○高齢者等の見まもり体制構築支援 ・Wi-Fiセンシング技術を活用した高齢者等の見まもり体制の構築に取り組む事業者に対する支援（補助金）17,500千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①離島・過疎地域における2地域居住者数（+30人） ②移住に係る相談件数（+90件） ③オンライン学習塾及び見まもりサービス利用者数（+300人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.okinawa.jp/kensei/shinko/1017087/1017093.html （効果検証） https://www.pref.okinawa.lg.jp/kensei/sHisaku/1014211/1014216/index.html

事業概要【スタートアップ創業支援事業】

推進当初

申請者	沖縄県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	191,107千円 (38,717千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	・稼ぐ力の向上と地域産業の競争力強化 ・地域における新たなビジネスの創出 ・スタートアップの創出促進		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○スタートアップ創業相談窓口の設置・運営 スタートアップの創業促進のため、法人設立及び事業開始時に必要な各種申請等を支援する相談窓口を設置・運営 ・相談窓口の設置（委託料）23,717千円 ○スタートアップの成長に向けたアクセラレーションプログラムの実施 創業支援を活用する等により創業したスタートアップに対し、成長支援を実施。 ・アクセラレーションプログラムの実施（委託料）15,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①MVPの開発数（+25件） ②相談窓口における相談対応件数（+1,800件） ③アクセラレーションプログラム参加企業のうち投資家やベンチャーキャピタルとのマッチング件数（+50件） ④スタートアップの創出数（+50件）	関連URL	https://www.startups.okinawa/

事業概要【沖縄型イノベーション・エコシステム構築に向けたコーディネート等機能強化プロジェクト】

推進当初

申請者	沖縄県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	101,370千円 (30,170千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	・沖縄21世紀ビジョンゆがふしまづくり計画において、「世界に開かれた活力ある豊かな社会」を目指すため、産学官金の各主体が有機的に連携し絶え間なくイノベーションが創出されるイノベーション・エコシステムの構築を図ることとしている。 ・このため、県内大学等から輩出される研究成果を円滑に事業化へとつなげることを目的とし、県内において、産業動向や企業トレンド等を踏まえつつ、研究段階から技術移転までを一貫してサポートできるコーディネート機能の充実強化を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○コーディネート機能の充実・強化を図る取り組み (委託料) 25,127千円 ・県内大学等の優れた研究成果を円滑に県内企業等へ技術移転するため、県内大学等の研究成果と企業とのマッチング等コーディネート活動を通して、技術移転の成功事例輩出に向けた活動を行う。 ・コーディネート等機能強化に資する人材育成計画策定 ・県内関係機関の連絡会議・協議会開催 ・コーディネーター間の連携体制構築 ○関係機関等の意識醸成及び社会実装ノウハウの習得のための取り組み (委託料) 5,043千円 ☆関係機関の意識醸成・ノウハウ習得		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における新規雇用者数 (+ 3 人) ②県内大学からの技術移転件数 (+ 20件) ③コーディネーターの養成人数 (+ 4 人) ④企業等とのマッチング件数 (+ 50件)	関連URL	調整中

申請者	沖縄県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	54,598千円 (17,699千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	・人手不足が深刻化する中、企業への外国人材受入支援等を通して、外国人材が活躍できる環境整備を図る。 ・県内企業と県内留学生等とのマッチングイベントを実施することで、留学生等の県内就職及び定着を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	県内企業の外国人材受入にかかる取組を支援するため、相談窓口の設置、セミナー開催及び留学生とのマッチングイベントを開催する（委託料：17,699千円） ・外国人材受入にかかる相談窓口を設置し、制度等の情報提供する（委託者人件費等10,177千円） ・外国人材受入にかかる企業向けセミナー、県内就職促進及び定着率向上のための留学生・外国人労働者向けセミナーを開催する（委託者人件費等1,996千円） ・県内企業と留学生とのマッチングイベントを開催する（委託者人件費等2,445千円） 沖縄県 委託 受託業者 - 企業向け相談窓口を設置して、企業の課題解決、制度等の情報提供を図る - 企業向け、留学生向け、外国人労働者向けのセミナーを開催する - 県内企業と留学生のマッチングイベントを開催する 支援 支援 県内企業 - 外国人雇用にかかる課題の解決 - 外国人材の雇用・定着 留学生等 - 希望する県内企業に就職・定着できる		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域へのUJIターン数（+950人） ②本事業により新たに外国人材を雇用した企業数（+90社） ③相談対応件数（+600件） ④セミナー参加企業数（+270社）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） 調整中 （効果検証） https://www.pref.okinawa.jp/kensei/shisaku/1014211/1014216/index.html